

大規模畜産農家畜産環境整備支援等事業

1. 事業の概要

大規模畜産農家や畜産団地では、多量の家畜排せつ物が発生するため、悪臭等の環境問題の発生源となる場合があります。

そのため、畜産農家に対し、専門家等による技術指導の実施や、適正な堆肥処理の促進に必要な資材購入費用等を助成することにより、良質堆肥の生産や流通を推進し、環境問題の未然防止や早期解決に努めています。

2. 事業実施内容（平成30年度）

（1）講演会の開催

近年の畜産環境は、宅地との混在化により年々厳しさを増しています。特に家畜排せつ物の管理・処理過程で発生する臭気に対する苦情件数はピーク時と比較すると減少傾向にありますが、依然として苦情原因のトップであることから臭気対策について畜産農家及び関係機関担当者を対象に講演会を開催しました。

（2）堆肥化処理資材等の活用

適正な堆肥処理を推進するため、畜産農家において、畜舎への防風ネット設置、消臭効果が期待できる生菌剤の飼料添加、堆肥舎等への消臭剤の散布及び衛生害虫の発生を予防するための薬剤使用の推進により、臭気、衛生害虫対策に取り組みました。



〈講演会の開催〉



〈堆肥へ消臭剤を散布〉

担当部署

農林水産部 畜産課 衛生環境班